令和7年度 第2回 伊勢原市立子ども科学館運営協議会 会議録

〔開催日時〕 令和８年１月２２日（木曜日）午後３時から
〔開催場所〕 伊勢原市立子ども科学館会議室
〔出 席 者〕
（委　　員）
会　　長　濱田 保
副 会 長　藤木 隆
委　　員　櫻井 綾子
委　　員　諏訪 千恵美
委　　員　榎並 幸与
委　　員　佐藤 泰代

（事 務 局）
教 育 長　宮村 進一
教育部長　熊澤 信一
図書館・子ども科学館
参事(兼)館長　林 かをり
施設管理係長　秋山 喜則
事業運営係長　若林 千容
専門員　細野 文和
会計年度任用職員　内田 淳子

〔公開可否〕公開
〔傍聴者〕なし

≪会議次第≫
１　開　会
２　教育長あいさつ
３　会長あいさつ

４　議　題
(1) 令和７年度事業の進ちょく状況について
(2) 子ども科学館の機能強化について
(3) その他

５　閉　会

≪議事経過≫

1 開　会

（事務局）

過半数（7名中6名）の委員出席による協議会の成立について報告。

2 教育長あいさつ

3 会長あいさつ

4 議　題

(1)令和7年度事業の進ちょく状況について

（委　員）

（中学校長）夏休み期間中に実施された「夏休み自由研究相談室」は、多くの生徒が相談に訪れたと承知しており、生徒の研究の自由度を担保する上で、また、理科教員同士の横のつながりにも役立ち、大変ありがたい。

（事務局）

この相談会は、9 月の「自由研究展示会」につながっており、保護者など多くの観覧者に来ていただき、大盛況であった。

（委　員）

通常閉館している夜間に子ども科学館を楽しむ「ナイトミュージアム」にボランティアとして参加した。夜という特別感があり、参加者が多く、素敵な催しだった。一方、今回は人数制限がなかったため、参加者の誘導など人のコントロールが大事と感じた。

（事務局）

「ナイトミュージアム」に限らず、子ども科学館の多くの事業はボランティアの助けにより成り立っている。感謝申し上げる。

(2)子ども科学館の機能強化について

（委　員）

（中学校長）中学校には、登校はできるが教室に入ることができない生徒がいる。こうした生徒は、理科の実験に参加する機会がとても少ない。出張科学館の拡大版として対応していただけるとありがたい。学校の教員ではない先生との関わりは意義がある。

（事務局）

出張科学館は「アオハルルーム」にも出向いており、部屋の広さや設備、授業として行うかどうかなど、条件や前提を踏まえ、何ができるか考えたい。

（委　員）

子ども科学館の事業をもっと周知してもらえれば、協力できることもあると思うのでいっそうの PR をお願いしたい。

(3)その他

特記事項なし

午後 3 時 45 分閉会